

2 これまでとこれからと～千葉家250年物語 千葉家ゆかりの品々～道具編

3 町長コラム／令和7年海田町消防出初式／令和7年二十歳のつどい

4 **今をときめくまちのあの人に 会いに行く** VOL.44

かわ ひがし はる か
川東 陽華さん(長唄三味線奏者)

6 **今月の注目TOPICS!!**

令和7年度児童クラブ入会案内／高齢者いきいき活動ポイントの奨励金支給申請期限は2月28日(金)です

海田町からのお知らせ

- 7 ①令和6年度8020(ハチマルニイマル)表彰 おめでとうございます㊥
②ゴミ処分費を圧縮するため、ご協力を!
- 8 ③貨物下り線の仮線路への切り換えに伴う踏切の通行止めなどについて

海田Monthlyトピックス

- 9 かいたワクワク宅配便
- 10 まちの話題
- 11 人生100年時代 健康長寿をめざそう ウイルスによる感染症にご用心!
高齢者インフルエンザ・新型コロナワクチン定期予防接種について
- 12 ネウボラひろば
- 14 インフォメーション
- 22 あき交流コンサート「冬に聴くホッと心温まる音楽会」／今月の休日診療当番医
- 23 悩みごと・困りごと 相談
- 24 New year Concert in Kaita ～チューバでめぐる名曲の旅～

これまでとこれからと
～千葉家250年物語 千葉家ゆかりの品々～道具編

問 織田幹雄スクエア
☎822-7373
FAX.824-1125



安永3年(1774年)に建替えられて250年を迎えた座敷棟。現在公開している内部、特に本座敷内のしつらえは、千葉家の気風を表すものとして極力原状を守ってきました。中でも、床の間で存在感を放っているのが、兜かぶとです。前立てに家紋をあしらった鉄製の兜かぶとは安土桃山時代のもので、武士としてのルーツを持つ同家にとって大切なものであったことは間違いありません。家紋入りではほかにも、江戸時代の当主用装束や器、幕などが伝わっています。ほかにも、慶事で使用された生活道具類や装身具などもあり、かつての暮らしの様子を物語ってくれます。



▲高砂文柄鏡



上／鉄錆地桃形兜(月星紋)安土桃山時代
下／朱漆塗松鶴文重盃